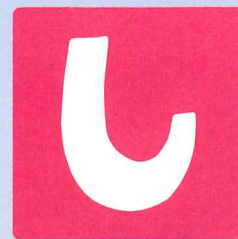
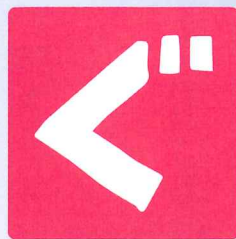


ぎゅっとほっと



Vol. 3

発刊 小松島市

まちを まるごと
子育てのフィールドを

子育て中の家族にインタビュー!

特集

私たちの子育て

— STORY —

ここぐらしのリアル



はたらく・そだつ・はじまる

こころで、ずっと

「こころで、ずっと暮らしたい」と思ってもらえる街を目指して、小松島市ではさまざまな支援やイベントを開催し、あなたの暮らしをサポートします。

私たちの子育て —STORY— こころで、ずっと暮らしたい

小松島市で暮らす3人に、現在の生活についてインタビューしました。“自分らしい暮らし”を満喫するそれぞれのライフスタイルをのぞいてみてください。



りょうか ひまり
涼香さん 陽葵ちゃん(10カ月)

コンパクトで便利な街。
困ったときは頼れる居場所が
すぐそばに

買い物も便利。食材豊かな港町

結婚を機に美馬市から移り住んで約3年になる涼香さん。日々の買い物には『あいさい広場』を利用し、豊富な野菜や新鮮なシラスがお気に入りだそうです。徳島市や阿南市へのアクセスも良く、近隣には子ども用品店も充実。「実家だと子ども服のお店へ行くのに1時間くらいかかりますが、ここはすぐ近くにお店があるのでとても助かります」と、暮らしやすさを実感しています。

悩みはプロへ。心強い産後ケア

この日は陽葵ちゃん(10カ月)の乳幼児相談で保健センターへ。同世代の子どもたちと触れ合える時間は、陽葵ちゃんにとっても良い刺激になっています。ネットの情報より専門職に聞くのが一番と、育児相談も積極的に活用。里帰り出産時には、小松島市の産後ケア事業で助産師の訪問を受け、乳房トラブルをケアしてもらったことも。「困った時に頼れるプロがいる」という安心感が、育児の支えになっています。

涼香さんが利用したサポート

産後ケア事業

産後1年以内のお母さんに、乳房ケアを含む助産師等による来所型・訪問型・宿泊型支援(有料)の費用を助成します。

乳児1人につき上限
2,500円
5回まで

ほかにも うれしいサポートがいっぱい! くわしくは電子書籍『小松島市 子育て応援ガイドブック 大きくなあれ』

子育ての「困った!」を気軽に相談できます!

1 こども家庭センター

保健センター内に『こども家庭センター』を開設しました。妊娠・出産・産後に関する『母子保健の支援』と、家庭に関する『児童福祉の支援』を両輪として、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ切れ目のない支援を行う相談支援の窓口です。

■問い合わせ
こども家庭センター(保健センター内)
TEL.0885-38-7100

母子保健の支援

●おひさま

妊娠・出産・産後の生活のこと、産前産後の心と体のこと、赤ちゃんの発達や家族の健康のことなど。

■問い合わせ
おひさま(保健センター内)
TEL.0885-38-7500

児童福祉の支援

●こども家庭支援室

18歳までの子どもとその家族に関する悩みや心配ごと、児童虐待やヤングケアラーなどの子どもに関することなど。

■問い合わせ
こども家庭支援室・
子育て応援課10番窓口
TEL.0885-32-2114

記録も予定もこれひとつ!子育てアプリ!

2 子育て支援アプリ母子モ[おひさま]

妊娠中の体調や出産・子育ての記録、予防接種のスケジュール管理などができる便利なアプリ。



ダウンロードはこちら



三代目でチーム子育て

小松島市で生まれ育ち、妻と小学2年生の長男、6歳の長女と暮らす翔貴さん。朝、長女が一人で身支度を済ませて「できたよ!」と得意げに見せてくれる姿に、子どもたちの成長の早さを実感する毎日だといいます。急な体調不良のときには、市内に住む両親や兄弟に保育所のお迎えをお願いできるのも、大きな安心につながっているそうです。都会のようなあたたかしさはなく、落ち着いた環境のなかで家族がゆったりと暮らせることが、この街の魅力。3月末には新しく建てた一軒家も完成し、新しい暮らしが始まるそうです。

放課後も安心。笑顔あふれる遊び場

子どもたちは、学校や保育所が終わると放課後児童クラブや児童館へ。絵を描いたり、外で縄跳びやボール遊びをしたりと、友だちと元気いっぱい過ごしている様子。ハロウィーンやクリスマスなど季節ごとのイベントもあり、「今日はこんなことをしたよ!」と迎えに行くたびに楽しそうに話してくれるのだとか。働く親にとって、子どもが安全に楽しく過ごせる居場所があることは、本当に心強いと話してくれました。

翔貴さんが利用したサポート

放課後児童クラブ・児童館

保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学生に、安全な遊び場や生活の場を提供しています。主に放課後や学校休業日(土曜や長期休暇等)に放課後児童クラブ13カ所、児童館3カ所を設けています。

ゆったり流れる時間と安心の環境。
子どもがのびのび育つ街



しょうき 翔貴さん すい 翠ちゃん(6歳)



あかね 茜さん そうま 蒼真くん(9カ月)

手厚いサポートと港町の自然。
親子で笑顔になる暮らし

生まれ育った街で、安心の子育てを

生まれも育ちも小松島。ずっとこの街で暮らしてきた茜さん。現在は小松島市内で働く夫と、実家のサポートも受けながら、3歳の長女と9カ月の蒼真くんを育てています。市の広報誌で情報を集め、保健センターの乳幼児相談には長女の頃から定期的に参加。身長や体重の測定を通じて子どもの成長を実感できるのが楽しみの一つだといいます。保健師の訪問や相談など、行政の切れ目ない支援に安心を感じているそうです。

交流と自然を満喫。心安らぐ休日

週2回は「こまつしま健祥会認定こども園」の支援センターを利用。先生や他の保護者との交流が、育児の良いリフレッシュになっています。休日は、新しくなったSL公園や「小松島みなとマルシェ」(P6参照)へ。港町ならではの開放的な雰囲気の中、のびのびと子育てできる環境がお気に入りです。「座敷やキッズメニューのあるお店がもっと増えると嬉しい」と、今後の街の発展にも期待を寄せています。

茜さんが利用したサポート

乳幼児相談事業 保健師・管理栄養士が身体計測や育児相談を実施しています。

※月齢は取材時(2026年2月)のもの

子育て中の負担をサポート

3 子どもはぐくみ 医療費助成

0歳～満18歳に達する年度末までの子どもが受ける医療費の自己負担分を助成します。
令和6年4月診療分から、通院・入院時の一部負担が無償化されました。

0歳～満18歳
医療費無償

4 認可保育所等 保育料無償化

世帯年収640万円未満の世帯で国の無償化対象とならない0歳～2歳までの保育料を第1子より無償化。

0歳～2歳
保育料無償

子育ての“お守り”にこの一冊

5 子育て応援ガイドブック [大きなあれ]

乳幼児健診、離乳食講習会、病児保育、各種手当、保育施設情報など、妊娠・出産から就学前までの支援情報を掲載。



ココで、はたらく。

働く場所、働き方、働く環境を
一体的にサポートします。

働く
場所を
提供

企業誘致を推進

サテライトオフィスの開設により、BPOなど事務職の雇用を拡大。
データ入力や一般事務など、地元で働ける求人が充実しています。
職場のリアルな雰囲気は、実際に働く方のインタビューでご紹介します。

インタビュー

開放的なオフィスで、 企業と求職者をつなぐ仕事

ガラス張りの開放的なオフィスで、企業の採用業務をサポートする仕事をしています。応募者の方と面接日程の調整などを行い、企業と仕事を探している人を丁寧につなぐのが私の役割です。企業が大切な「採用の機会」を逃さないよう、ミスのない丁寧な対応を心がけています。勤務は9時から16時まで。子どもの授業参観や急な発熱の際も、センター全体でサポートしてもらえる環境です。入社して半年が経ち、有給休暇も計画的に取得できるため、無理なく続けられています。

みんなに支えられて働く毎日

自宅からオフィスが近いので、お昼休みは一度家に帰ってパッと食事を済ませ、洗濯物を取り込むなど家の用事を済ませることもあります。限られた時間を有効に使えるので、家事と仕事の両立ができるのが本当にありがたいです。職場は9割が女性で、明るく話しやすい人ばかり。入社後には、しっかりした研修や周りのサポートもあって、安心して仕事を覚えることができました。今は仕事と育児を両立できるこの環境が本当にありがたいです！



いつも明るく、笑顔を
素敵なセンター長の梶
原さんと一緒に。

株式会社エスプールリンク小松島エントリーセンター
TEL.0885-35-2900
小松島市小松島町領田20(ショッピングプラザルピア1F)



相手に伝わりやすいよう
声のトーンに気を配り、
焦らず落ち着いた対応を心がけています。

仕事も子育ても。
無理なく私らしく働ける。

仕事を探していた時に、子どもが通う小学校で配られたチラシを見て応募しました。自宅から近い小松島市内で通勤もしやすく、子育てと両立しやすい環境に魅力を感じました。

須賀さん
株式会社エスプールリンク
(応募受付業務)

愛媛県出身。大学進学を機に
徳島へ。現在は2児の母とし
て、仕事と子育てに奮闘中。

服装やネイルも自由な社風



アウトソーシング事業を展開する『うるるBPO』。徳島センターは、契約書等の書類をデジタル化するスキャニングサービスに特化したオフィスです。服装やネイルも自由な社風。完全週休二日制で平日休暇も取りやすく、育児復帰率は100%。プライベートも充実します。

株式会社うるるBPO
徳島センター

TEL.0885-38-9707
小松島市大林町宮ノ本100-1



育児との両立を優しく支援



楽器や音響機材など音楽関連グッズを扱う日本最大級のオンラインストア。「音楽で日本を元気に!」をスローガンに、小松島から西日本全域に出荷しています。完全週休二日制で急な休日申請にも寛容。福利厚生も充実していて、子育て世代には働きやすい職場環境。

株式会社サウンドハウス
西日本物流センター・
徳島コールセンター

TEL.0885-38-1111
小松島市和田島町字松田新田143-1



合同企業説明会



市内企業と求職者の出会いの場として、「合同企業説明会・就職面接会」を開催。説明会では履歴書不要・服装自由で気軽に参加でき、企業の事業内容や仕事内容を直接聞くことができます。面接会では、希望する方はその場で面接を受けることも可能。満足度80%以上(※)の実績で就職につながる出会いをサポートします。
※参加者アンケートより

小松島市企業ガイドブック 『こころ〜ど』(2026年版)

市内企業の魅力を詰め込んだ企業ガイドブック『こころ〜ど』(2026年版)を発行!会社概要や先輩の声など情報が満載です。就活や転職活動の参考にぜひご覧ください。

掲載企業数:37社
掲載情報:会社概要、事業紹介、採用実績等



働き方支援

スキルも働き方も、
もっと自由に!

全国自治体で唯一!

2025年度
地方創生テレワークアワード
(地方創生担当大臣賞) 受賞



小松島市は自分らしい働き方やスキルアップを応援するためさまざまなサポートを行っています。その取り組みが高く評価され、以下の「働き方サポート3選」が全国の自治体で唯一「2025年度地方創生テレワークアワード(地方創生担当大臣賞)」を受賞しました。

01

こまつしま働き方支援センター「こまはた」

「こまはた」は子育てや介護との両立、在宅ワークの始め方など働き方に関する悩みを気軽に相談できる場所。一人ひとりの暮らしに寄り添う働き方を一緒に考えます。デザインツールCanvaの使い方やスキルアップセミナーなど在宅ワークの第一歩をサポート。

私たちスタッフも子育ての真っ最中です。テレワークを取り入れながら柔軟に働いています。

相談は、赤ちゃん連れでも大丈夫です。



こんな人におすすめ!



- 働き方の不安や悩みを気軽に相談したい
- 副業やテレワークなど将来に向けた情報を集めたい
- 子育てや家事と両立しながら働き方を考えたい



人材支援サービス『アイドマ・ホールディングス』など企業による在宅ワーク体験会も開催。



「スキルアップセミナー・こまはた交流会」では在宅ワークのヒントを学びながら、参加者同士で交流。

02

リスキリングカレッジ

リスキリングとは新しいことを学び、仕事に生かしたり、新しい仕事に就いたりすること。小松島市は令和5年度から、先進的にリスキリング支援を開始しました。

● 必須・選択科目を組み合わせ、大学のように学べる

必須科目 デジタル基礎・AI活用

選択科目 マーケティング、クリエイター分野、AIパスポート資格取得、インターン体験

リスキリングカレッジ
小松島

遠隔地・小松島市に居住しながら働き方の学び直しを希望する方へ

オンラインで学ぶ機会を提供



受講内容を
こちらから見る

Aさん 交流会で悩みや工夫を共有できたのが大きな励みに。同じ目標を持つママ友もでき、仲間と楽しく続けられています。

Bさん お迎え前や寝かしつけのスキマ時間に、動画で学習。忙しくても自分のペースで続けられ、成長を実感できました。

こんな人におすすめ!



- 子育てや家事と両立しながらスキルアップしたい
- オンラインで仕事に役立つデジタルスキルを学びたい

小松島市の働き方サポート3選

暮らしやすいまちと
多様な働き方の
実現をめざして

デジタル人材の育成を通して新たな雇用創出

ライフステージに応じた働き方支援とテレワーク支援・お仕事情報の提供

こまつしま働き方
支援センター
「こまはた」



TEL.080-2972-3880

小松島市小松島町新港19

(小松島みなと交流センター2F

交流スペースkocolo内)

開/10:00~15:00

休/土・日曜、祝日※不定休は、

事前にホームページなどでお知らせ

※木曜は「kocolo」休館のため、

オンラインなどで対応可

エンジニア就職をサポート

03

プログラミング講座

対象 エンジニア就職を目指す
18歳~35歳

学習方法 オンライン教材「プロデミア」を使った自宅学習

内容 HTML・CSS・JavaScript
の基礎から、Webアプリ
開発まで

オンライン教材「プロデミア」で実践的スキルを習得。チャット質問や個別指導などサポート体制も万全です。修了後は就職支援もあり、エンジニアとして企業就職やキャリアアップを目指す方を全力で応援します。

こんな人におすすめ!



- プログラミングを基礎から学びたい
- Webエンジニアとして就職・転職を目指している

ここで、 そだつ。

特色ある小松島市の教育
学びもまちも大きく育つ！



みんなでつくる未来の学び舎
『(新)小松島小学校』2027年4月開校



※写真はイメージです。



学校づくり4つのポイント

1 教室の枠を超えた学習環境

教室の前に話し合いや発表ができる広いスペースを配置。クラスの枠を超えて学び合える学習環境です。

2 ICTで広がる未来の学び

タブレットや大型モニターなど、ICT環境が充実。市内外の学校とのオンライン交流や遠隔授業も可能です。

『小松島市立学校再編実施計画』に基づき、小学校の再編を進めています。小松島小学校、南小松島小学校、千代小学校、芝田小学校の4校がひとつになり、公募344件の中から選ばれた名称『小松島小学校』として新たにスタートします。現在、建設が進む新校舎は、エレベーターや多目的トイレを設置するなどバリアフリー化を推進。子どもたちが安心して過ごし、挑戦し、成長できる場所を、地域みんなでつくっていきます。

3 学校まるごと、学びの場

図書館を学校の中心に配置。調べ学習や交流が自然に生まれ、本に親しみながら他学級・異学年とも交流できます。

4 もしもの時も地域を守る学校

災害時には地域の防災拠点に。1階は津波対策を考えたピロティ構造とし、地域の人が避難できるスペースも整備。

point

校章のモチーフは小松島市の花・ハナミズキと松の葉

ハナミズキの花言葉は「想いを受けとめて」。互いに尊重し、絆を深め、地域とのつながりを大切にしてほしいという願いが込められています。



point

選べる服装！
標準服・私服どちらもOK

一人ひとりの個性を尊重します。



世界で活躍するプロや地元スターから学ぶ 特色ある学校の授業

スポーツや芸術など各分野で活躍するプロフェッショナルから直接学べる特別授業を実施。本物に触れる体験を通して、子どもたちの可能性をぐんと広げ「できた！」という自信と「やってみたい！」という挑戦する気持ちを育てています。



ケント・モリさん

世界的ダンスアーティストのケント・モリさんによる特別授業。世界を舞台に挑戦し続ける姿から、夢に向かって一歩踏み出す勇気や「自分を信じる」ところから自信は生まれる」ことを学びました。



社長BOKIゲーム

『社長BOKIゲーム』は遊びながら簿記を学び、経営感覚を学べるボードゲーム。プレイヤーは社長になり、仕入れや販売を体験しながらお金の流れを理解します。



森基之さん 森由美さん

本物のバイオリンに触れ、やさしい音色を体感。心が揺さぶられる音楽体験を通して、一人ひとりの感性を磨き、表現する力を育てます。



「わかった！」が増える毎日を。 AI分析で学びをサポート



小・中学校に『AIドリル』を導入。AIが学習データを分析し、一人ひとりの理解度に合った最適な問題を出し分けします。自分のペースで基礎を固め、「わかった！」という成功体験を積み重ねることで、自ら学ぶ意欲と確かな学力を育みます。



地元の旬からこだわり食材まで ふるさとのもぐみを毎日の給食に



point

学校給食
3つのポイント

- ①地産地消
- ②環境に配慮した食材
- ③地元名物

ここから、はじまる。

みなと周辺エリア 再開発プロジェクトが進行中！

みなとエリアが新たなにぎわいの拠点へ生まれ変わります！

未来の小松島市は、より活気にあふれ、
わくわくする街へと
発展していきます。

遊ぶ

SLやたぬきを
モチーフにした遊具を設置



『小松島ステーションパーク ワークスタッフSL記念広場』に、インクルーシブ遊具(※)が仲間入り。放課後や買い物帰りに、ふらっと立ち寄れる“まちの遊び場”です。

- 背もたれ付きブランコ
- ゆるやかな階段のすべり台
- 小さな子どもにも安心の設計

(※) 車いす用スロープや背もたれ付きブランコなどを備え、障がいの有無や年齢を問わず遊べる設計。すべての子どもが同じ空間で、安全に一緒に楽しめるのが大きな特徴です。

見る

黒く輝くSLが復活！
写真スポットとしても人気



旧国鉄小松島駅舎を再現した空間に展示している本物のSL。ふるさと納税型CFで目標を超える約165万円の寄付をいただき、塗装修繕が完了しました。公園のシンボルである車両は、多くの支援により往年の美しい姿を取り戻しています。

市制 75周年 記念

ブルーインパルスが
やってくる！



※航空自衛隊HPより引用

7月19日開催の「小松島港まつり2026」にブルーインパルスが登場します！ 昼は迫力のフライト、夜は美しい花火の豪華リレー。今年の夏は、小松島で夢と感動を味わいませんか？

これからも続く、にぎわいの創出

憩う

図書館と公園がつながる
憩いの空間づくり



心地よい風を感じながら読書タイムを。

- 図書館で借りた本を外で読める
- お弁当を広げてランチ
- 木かげでゆったり休憩

『市立図書館』と『ニホンフラッシュたぬき広場』をつなぐスペースに開放感あふれるテラスデッキができました。公園の景色を眺めながら、ゆったりと読書を楽しむ「特別な場所」です。

集う

多彩なイベントでにぎわいを創出！

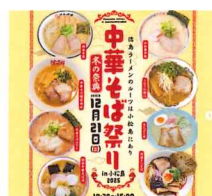
『小松島みなと交流センターkocolo』周辺では、お祭り、マルシェ、グルメや音楽イベントなど、季節ごとにさまざまなイベントが開催されています。



こまつしあきの阿波踊り



みなとマルシェ



中華そば祭りin小松島



小松島港まつり

小松島市子育てポータルサイト

ぎゅっとほっと ここぐらし



ができました!

ポータルサイトへ
GO!



新着情報や
子育て情報
もりだくさん!



徳島子ども
救急相談

夜間・休日の子どもの急病やけがの際、受診の判断に迷った場合にご利用ください。
救急医療相談が受けられます。

無料 徳島子ども医療電話相談

固定電話、携帯電話からは局番なし

#8000

ダイヤル回線・IP電話からは 088-621-2365

月～土曜
18:00～翌朝8:00

日・祝日
24時間対応

緊急の場合はためらわず119番で救急車を呼んでください。

無料 小児科医に
相談できる オンライン医療相談

1枠10分の予約制

LINEで相談

月～金曜 祝日は除く

18:00～22:00

LINEのメッセージチャット、
音声通話、動画通話

原則24時間以内返信

メールで相談

毎日24時間受付

WEBサイトから
相談を送付できます。

ご登録はこちら
小児科オンライン



ここぐらし

発行／小松島市(徳島県小松島市横須町1-1)

■問い合わせ TEL.0885-32-2111(代表)

2026.3.10発行

小松島市の公式SNSに
まとめてアクセスできます

